

10月の山梨県とその周辺の地震活動 [令和6年(2024年)]

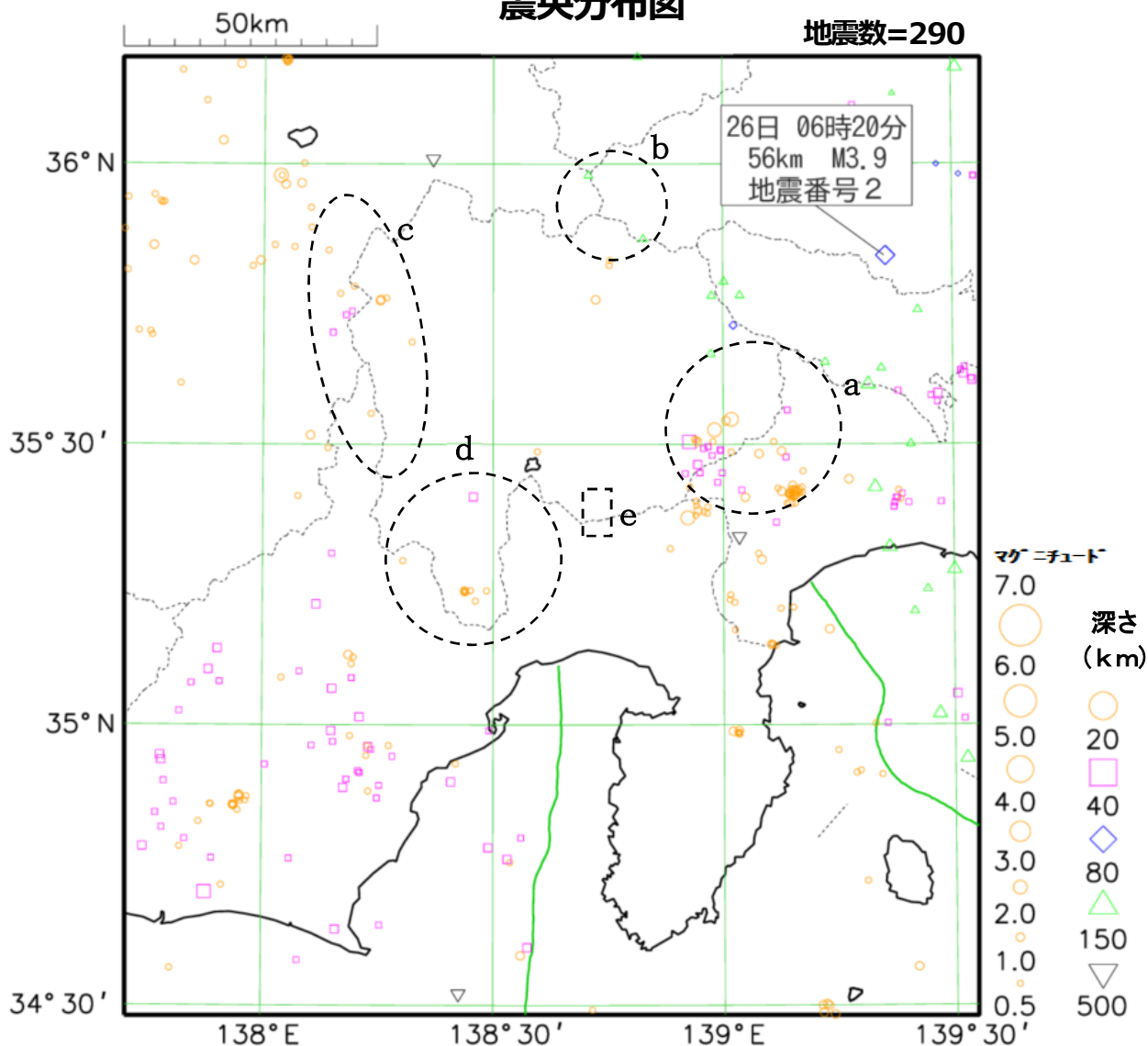
令和6年11月19日
甲府地方気象台

10月に震央分布図の範囲内で震源決定されたM3.0以上の地震は1回(9月6回)でした。
今期間、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は2回(9月6回)でした。

2024 10 01 00:00 – 2024 10 31 24:00

震央分布図

地震数=290



- ・震央分布図はマグニチュード0.5以上、深さ500kmまでの地震を表示しています。
- ・図中の破線部のアルファベットは、[山梨県とその周辺を震源とする地震]に対応しています。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

[山梨県とその周辺を震源とする地震]

- (a) 山梨県東部・富士五湖から神奈川県西部付近
- (b) 甲武信ヶ岳付近 (山梨・埼玉・長野県境)
- (c) 赤石山脈北部付近 (山梨・長野・静岡県境)
- (d) 峡南地方・静岡県境付近
- (e) 静岡県東部 (富士山南西部付近)

(a) ~ (e) の領域では震度 1 以上を観測する地震がなく、特筆すべき地震活動もありませんでした。

[県内震度観測点で震度 1 以上を観測した地震]

10月に山梨県内の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震は2回でした。

震源時 (日時分)	震源地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模 (M)
1 2024 年 10 月 14 日 19 時 45 分	東京湾	35° 33.3' N	140° 05.1' E	71km	M4.5
山梨県	震度 2 : 富士河口湖町船津 震度 1 : 甲府市飯田, 甲府市相生*, 山梨市牧丘町窪平*, 南アルプス市寺部* 笛吹市境川町藤壘*, 笛吹市八代町南*, 山梨北杜市明野町*, 山梨北杜市長坂町* 甲州市塩山上於曾*, 中央市大鳥居*, 富士川町鰻沢*, 富士吉田市上吉田* 都留市上谷*, 大月市大月, 大月市御太刀*, 上野原市四方津, 上野原市役所* 道志村釜之前*, 忍野村忍草*, 山中湖村山中*, 鳴沢村役場*, 富士河口湖町勝山* 富士河口湖町長浜*				
2 2024 年 10 月 26 日 06 時 20 分	埼玉県南部	35° 50.1' N	139° 21.2' E	56km	M3.9
山梨県	震度 1 : 甲州市塩山上於曾*, 大月市大月, 大月市御太刀*, 上野原市役所*				

震度: 県内震度観測点 (* : 地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の整備した観測点)

・地震情報で用いられる地域名称と市町村

山梨県	ちゅうせいぶ 中・西部	甲府市、甲州市、山梨市、韮崎市、笛吹市、市川三郷町、身延町、富士川町、早川町南部町、甲斐市、中央市、昭和町、南アルプス市、北杜市
	とうぶ 東部・富士五湖	富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村

※山梨県の震度観測点 : <https://www.data.jma.go.jp/kofu/shosai/jishin.html#Kansoku>

<地震番号 1>

14日19時45分 東京湾の地震（深さ71km、M4.5）により、埼玉県、東京都、千葉県及び神奈川県で震度3を観測したほか、関東地方、甲信地方及び静岡県で震度2～1を観測しました。山梨県内では富士河口湖町で震度2を観測したほか、広い範囲で震度1を観測しました（図1）。

この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生しました。

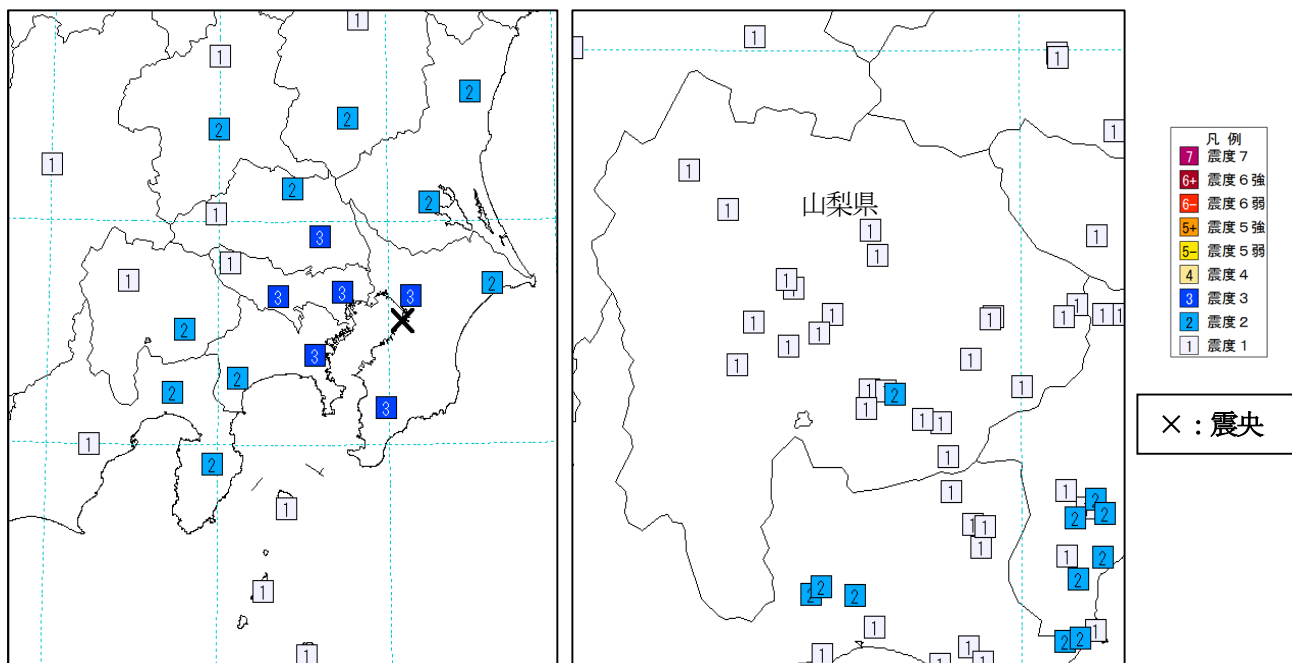


図1 震度分布図（14日19時45分 左図：地域別震度 右図：観測点別震度）

<地震番号 2>

26日06時20分 埼玉県南部の地震（深さ56km、M3.9）により、埼玉県、東京都及び神奈川県で震度2を観測したほか、関東地方、山梨県及び静岡県で震度1を観測しました。山梨県内では、甲州市、大月市及び上野原市で震度1を観測しました（図2）。

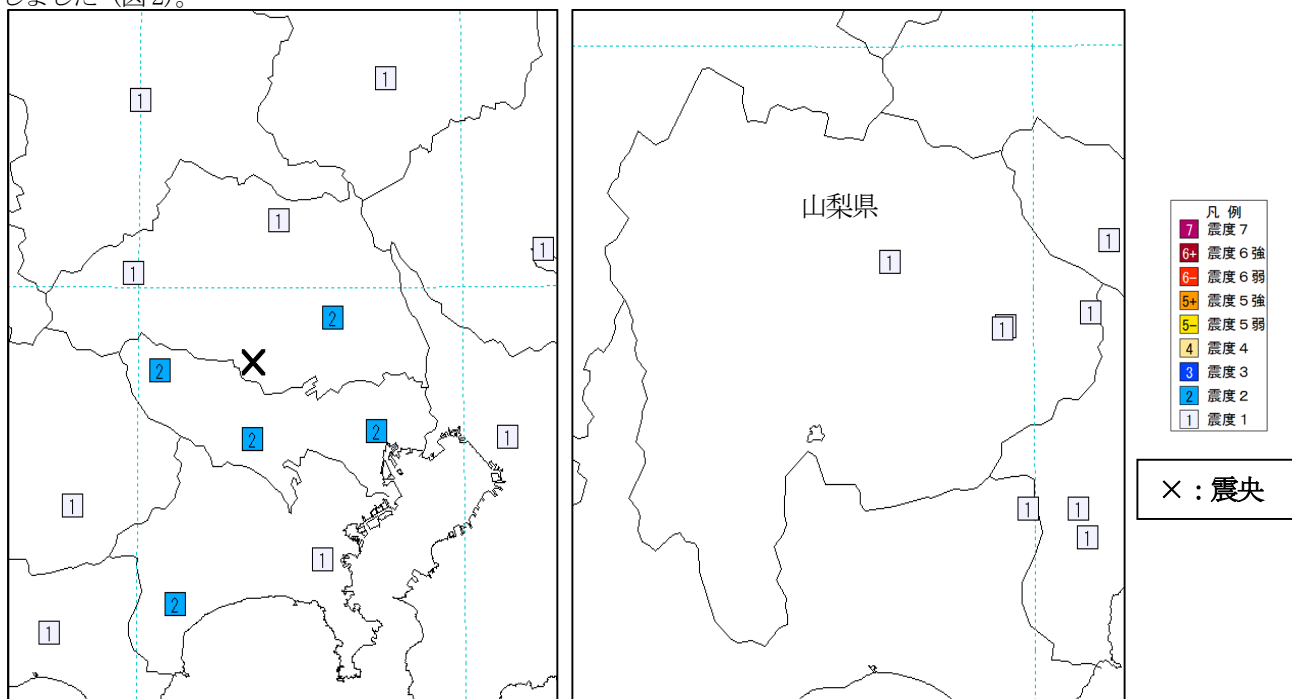


図2 震度分布図（26日06時20分 左図：地域別震度 右図：観測点別震度）

逆断層・正断層・横ずれ断層

・逆断層

断層面を境にして、上側の岩盤が下側の岩盤に対しての上がる現象。



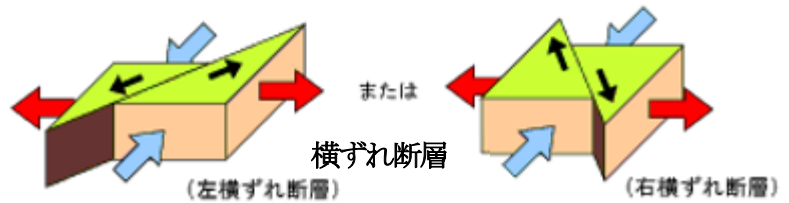
・正断層

断層面を境にして、上側の岩盤が下側の岩盤に対して下がる現象。



・横ずれ断層

断層面を境にして、水平方向にずれる現象。



→ ← 圧力 (押す力) ← → 張力 (引く力) ⇄ 断層がずれる方向

詳しくは下記URLを参考にご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/mech/kaisetu/mechkaisetu2.html>

・データ等の利用及び再配布について

この資料は速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』を使用しています。

本資料の利用は、気象庁ホームページの利用規約（下記 URL）に準拠し自由にご利用いただけます。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html>

山梨県とその周辺の地震活動

令和6年10月号

第25巻 第10号(通巻295号)

発行日 令和6年11月19日

編集・発行 甲府地方気象台

甲府市飯田4丁目 7-29

電話 055-222-9101